



中国地域産総研技術セミナー in 岡山

ー ロボット・AIの活用による産業イノベーション ー

国立研究開発法人産業技術総合研究所（産総研）中国センターでは、産総研の研究活動や開発技術をご紹介するとともに、中国地域と産総研の技術的・人的ネットワークを図ることを目的としてセミナーを開催しています。今回は、「ロボット・AIの活用による産業イノベーション」をテーマとして最新の研究成果をご紹介いたします。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：平成29年10月24日（火）13時30分～17時00分
場 所：メルパルク岡山 3階 芙蓉会場（岡山市北区桑田町1-13）
主 催：国立研究開発法人産業技術総合研究所中国センター、岡山県工業技術センター
後 援：中国経済産業局、（公財）ちゅうごく産業創造センター、
（一社）中国地域ニュービジネス協議会、（独）中小企業基盤整備機構中国本部
定 員：60名（参加費無料、定員になり次第、締め切ります）

[次第]

(敬称略)

開会挨拶（13:30～13:40）

産総研中国センター 所長 柳下 宏

講演1（13:40～14:40）

「岡山大学におけるアクチュエータとその応用に関する研究」

岡山大学大学院自然科学研究科 産業創成工学専攻 教授 神田 岳文

機能的な材料を駆動源とするマイクロアクチュエータや、柔らかい構造をもつソフトアクチュエータなどの、岡山大学におけるアクチュエータに関する最新の研究動向について解説する。さらに、これらのアクチュエータについて、ロボットをはじめとする応用事例を紹介する。

————— 休憩（14:40～14:50） —————

講演2（14:50～15:50）

「AIを用いた多品種少量生産のロボット化」

産総研 情報・人間工学領域 知能システム研究部門 クロスアポイントメントフェロー

（大阪大学大学院基礎工学研究科 システム創成専攻 教授）

原田 研介

本講演では、多品種少量の製造形態をロボット化するためにAIを用いたアプローチについて述べる。特に、バラ積みピッキングに対して機械学習を用いる手法や、組み立て作業の自動計画について、最新の成果を紹介する。

講演3（15:50～16:50）

「IoTやAIの活用によりデータから価値を生む時代」

産総研 情報・人間工学領域 人工知能研究センター 副研究センター長 谷川 民生

本講演では、近年話題となっている人工知能を中心としたデータ解析技術やデータを集める仕組みとしてのIoT技術の紹介ならびに、産総研としての人工知能技術への取り組みとしての人工知能研究センターの研究内容について紹介する。

閉会挨拶（16:50～17:00）

岡山県工業技術センター 所長 産本 弘之

[申し込み方法、問い合わせ先]

参加者の氏名、所属（企業等）名、電話番号などを記して、電子メールまたは FAX にて
平成29年10月17日（火）までに下記にお申し込みください。

（いただいた個人情報は当セミナー関連以外に用いることはありません）

担当：産業技術総合研究所 中国センター（広島県東広島市鏡山 3-11-32） 山崎、小田

電話：082-420-8245、 FAX：082-420-8281

電子メール： c-renkei_seminar-ml@aist.go.jp

ホームページ： <https://www.aist.go.jp/chugoku/ja/event/2017fy/1024.html>

FAX 送信表

送信先：産業技術総合研究所 中国センター **FAX：082-420-8281**

中国地域産総研技術セミナー in 岡山

※団体名			
所在地	〒		
※TEL		FAX	
E-mail			
※ふりがな ※参加者名	所属部署・役職名		
備考			

※は必須項目です。